



「龍騰」

36人でつなぐ2012年への想い

時代を輝かせた彼女たち

滋賀県立伊吹高校は1983年に米原市朝日に開校されて、2012年には30周年を迎えます。この間に5600人あまりの人が、かけがえのない青春時代をこの学校で過ごされています。

この歴史の中でも、2011年は伊吹高校生が数々の輝かしい功績を残した年でもありました。

- ・元旦の全国放送のテレビ番組で書道部のパフォーマンスが生中継
- ・女子ホッケーU18第3回アジアカップにコーチと選手4人が日本代表として選出され、見事優勝
- ・「おいでませ！山口国体」で男子ホッケー部が12年ぶり3度目の優勝
- ・書道部が国際高校生選抜書展で2回目の近畿地区団体優勝

このように、伊吹高校は県内外からの注目度も非常に高いものとなつていきます。

米原市民のみならずにとっても、地元高校が全国的に有名になることは、誇らしくもあり喜ばしいことではないでしょうか。

そこで今回は、音楽に合わせてダイナミックに字を書く「パフォーマンス書道」(書道部内では「機動展示」と呼びます)に取り組む書道部を訪問。当日はフルメンバーとはなりませんでしたが、元気に出迎えていただきました。

新年を力強く踏み出そうとする部員のみなさんのエネルギーをみなさんにお届けします。



右▶前部長 堀田 裕里さん
左▶前副部長 藤森 歩さん

私たちが1年生の頃、先輩が興味を持たれたのをきっかけに、伊吹高校でもパフォーマンス書道に挑戦することになりました。

一人ではできないこともみんなの力を合わせて書くことで味のある素晴らしい作品に仕上がることがパフォーマンス書道の魅力です。私たちの活動を知った地域の方や小学校などから声をかけていただくことも増えてきて、人と人とのつながりの大切さを感じながらこれまで取り組んできました。

そして、2011年のお正月には「書道ガールズ甲子園」に関西代表として出場することもでき、パフォーマンス書道を通じてかけがえのない経験を重ねることができたと思っています。

私たちはもうすぐ卒業ですが、これからも関わりを持ちながら、後輩たちを応援していきたいと思っています。

市長から 市民の皆様へ

市民の皆様 明けまして おめでとうございます。

平成24年の輝かしい新春を、健やかにお迎えのことと、お慶び申し上げます。

今年は「龍年」。おめでたい龍になり、米原市にも勢いが生まれるよう、スピード感を持って、市政運営に邁進してまいりたいと心新たに決意をいたしましたところです。

本年は、私が市長に就任して4年目、そして総合計画基本構想の折り返しの時期に当たり、重点目標である「絆で築く元気な米原市づくり」の成果を示す年となります。

税収の落ち込みなどにより、厳しい財政運営が続きますが、限られた予算の中で、効率的な運営を行うとともに、市民の皆様が幸せを実感できるまちづくりに取り組んでまいりたいと考えております。

特に、今回の大震災を経験し、人々の防災への関心が高まっていることから、地域の絆で築く災害に強いまちを目指し、防災・減災に重点を置いた施策を進めてまいります。

そして引き続き、市の最重要課題である「米原南工業団地」への進出企業の誘致と、米原駅東部土地区画整理事業プロポーザルを成功させ、滋賀県の玄関口にふさわしい都市づくりを進めてまいります。

「昇竜」という言葉があるように、平成24年が米原市にとって竜が滝を昇るような1年になりますよう、本年も市民の皆様方のご理解とご協力を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

平成24年 元旦

米原市長 泉 峰一



右▶副部長 藤本 彩葉さん (1年生)
中央▶部長 宮村 菜美さん (2年生)
左▶副部長 山田 菜津美さん (2年生)



次代を引き継いだ彼女たち

今年は、1月3日の大阪での書道パフォーマンスを起点にして精力的に活動を展開していきたいと思っています。

春には、昨年の国際高校生選抜書展で地区団体優勝した高校に与えられる、センバツ高校野球大会の関西地区出場校のプラカードを揮毫(字を書くこと)するという大役もあります。

また、昨年に引き続き、今年も市内で展覧会を開催することで伊吹高校の創作書道を多くの方に知ってもらうとともに、公民館や小学校などで地域の方を対象とした書道体験ワークショップを開催します。

従来の硬いイメージではなく、こんなに楽しい書道があるんだということを一人でも多くの方に知っていただけるよう活動していきたいと思っています。

平成23年 書道部の主な活躍

元旦 ◆テレビ(全国生放送) に出演
2月16日 ◆テレビ(西日本生放送) に出演
3月20日~ ◆初の学外展「進歩」開催(醒井水の宿駅 湧水ギャラリー)
書展では東日本大震災の被災地である相馬市を応援する「花びらメッセージ」を来客の方から募集。
※泉市長から相馬市へ届けさせていただきます。



3月以降 ◆校外10回、校内2回のパフォーマンス発表を公演
(竜王かがみの里、愛荘かまど祭、長浜公民館、大原小学校、能登瀬文化祭など。公民館や小学校ではワークショップも開催)

8月 ◆近江神宮全国献書大会特別賞受賞・神前揮毫
9月 ◆滋賀県書展二部特選受賞

11月26日 ◆第20回記念国際高校生選抜書展で2回目の近畿地区団体優勝 入選以上12名
大賞(最高賞)、優秀賞、秀作賞受賞

12月 3日 ◆「江 浅井三姉妹博覧会」(長浜市) フィナーレイベントで年間最後のパフォーマンス発表

字を床や机で書くだけではなく、人前で書くことによって、字に限定することなく、意思をしっかりと表現できる力をもつように成長してもらいたいと思います。

地元で愛される書道部を目指していますので、これからもよろしくお願いします。



顧問 押谷 達彦先生